

びふか

議会です こんにちは

2009 / 8

第70号

この議会広報誌は再生紙を使用しています

地産地消に取り組む
ふれステ祭

びふか産小麦
ハルユタカ

3億7,600万円を追加 第2回定例会 2P

政務調査費報告

町長の考え方を問う 一般質問5議員登壇 5~9P

委員会報告・議員投稿 10~11P

議会の動き 12P



第2回定例会

平成21年度第2回定例会は、6月15日から17日の日程で開かれ、補正予算2件、条例の一部改正1件、財産の無償譲渡1件、財産の無償貸付1件について審議した。

一般質問は5議員が町政について町長、教育長、農業委員会会长の考え方をただした。

補正予算

数はその年により差があり400件位だが、昨年は一番多く1,600件、診断結果にあ

質問 地域活性化経済危機対策事業について

関係する団体・企業・集団等との協議の経緯はどう様になつていてか。

質問 商店前街路灯改修工事についての要望等の取り扱いとイルミネーションタワーの予算処置は。

質問 農業対策という中で、一部打ち合わせ等に遅れた部分もあったが何とか関係機関と協議した。

質問 土壌診断機購入に関しその内容と利用件数は。

質問 農業グループ主幹 水溶液中の金属元素を分

解し、マグネシウム・カルシウム・カリウムの量を分析する機器で

土壌診断の基本的な部分の測定機器、利用件

ヨンについては商店街景観整備事業補助金で対応。

質問 今回の事業で将来の交付



更新される街路灯

税処置が期待出来るものはあるのか。

財務グループ主幹

事業の内容は既存の施設等の改修が主な内容で今回新たな事業で交付税が増額になるという事はない。

質問 特別養護老人ホームスプリンクラー設置工事時の入所者の対応は。

住民生活課長 それぞれ部屋ごとに短期入床のベットを使いながら入居者の方に不快な思いをさせない様な住環境の中で工事を進めた

い。 質問 商工観光建築グループ主幹 街路灯153本は新たに更新し形状等については、商工会、商店会との協議を進めます。

質問 農業グループ主幹 街路灯153本

は新たに更新し

形状等については、商工会、商

店会との協議を進めます。

質問 イルミネーシ

ヨンについては商店街景観整備事業補助金で対応。

質問 今回の事業で将来の交付

条例改正

社会福祉法人
美深福祉会

恩根内25番地

木造・鉄筋コンクリート造
1079・74m²
土地 3726m²
(旧恩根内小学校舎)

●貸し付ける理由
芸術活動の場や情報発信の場として利活用することにより地域振興やまちづくりのために資するため。

- ▽国民健康保険税条例の改正
- ▽財産の無償譲渡
- 譲渡する相手方

- 譲渡する理由
知的障害者の地域での生活自立支援として。
〈全員賛成〉

- 貸付ける物件
▽財産の無償貸付
〈全員賛成〉

●貸付ける相手方
恩根内42番地
工藤貢

●貸付期間
契約の日から3年間
〈賛成多数〉

内容 地方税法等の改正に伴い、国民健康保険税の介護分に係る課税限度額を9万円から10万円に引き上げる。

軽減対象者のうち2割軽減の対象者のみに設定されていた条件を削除し、7割、5割軽減者と同じ扱いにする。

〈全員賛成〉



●譲渡する物件
▽財産の無償譲渡
所在地 西1条北5丁
目3番地1
平屋建 223・45m²
(旧長生寮と物置)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	45億9,500万円	3億7,605万円	49億7,105万円
(主な補正内容)			
道北ドクターへリ負担金	19万円		
美深温泉三日月湖の水草除去事業	320万円		
辺渓地区道営かんがい事業の事業増に係る負担金の追加	2,100万円		
土地改良区事業費補助の増額に係る追加	1,100万円		
地デジ対応テレビ購入(17自治会)	196万円		
パッカー車更新(ゴミ収集車)	1,355万円		
土壤診断機器購入	546万円		
COM100パソコン更新	300万円		
恩根内放牧場管理棟整備	700万円		
除雪センター屋根改修	3,700万円		
特別養護老人ホームスプリンクラー設置工事	7,773万円		
商店街路灯更新	7,182万円		
プレミアム商品券補助	1,000万円		
SUN21音響設備	180万円		
後期高齢者医療保険特別会計	5,617万円	77万円	5,694万円

第2回臨時会

第2回臨時会は5月29日に開かれ、理事者提出の条例改正案3件について審議した。

（3）びふか議会ですこんにちは 第70号 平成21年(2009)8月号

社会福祉法人
美深福祉会

恩根内25番地

木造・鉄筋コンクリート造
1079・74m²
土地 3726m²
(旧恩根内小学校舎)

●貸し付ける理由
芸術活動の場や情報発信の場として利活用することにより地域振興やまちづくりのために資するため。

▽美深町税条例等改正

内容 個人町民税において、住宅借入金等特別税額控除の創設、上場株式等の配当・譲渡に係る軽減税率の延長、土地等の長期譲渡所得に係る特別控除の創設。固定資産税においては、21年度評価替えに伴う土地に係る固定資産税の負担調整措置を延長する。

質問 18年度と21年度の評価額の比較は、税務グループ主幹基準地を設定しているが、相対的には11・4%の減である。

〈全員賛成〉

▽職員の給与に関する条例改正

内容 5月1日付の人事院勧告により、職員の平成21年6月支給の期末手当の支給率を0・15月分、勤勉手当の支給率を0・05月分支給を凍結する。

〈全員賛成〉

▽町長等の給与に関する条例等改正

内容 町長、副町長、教育長及び議會議員の平成21年6月支給期末手当について、一般職6月支給期末手当の一ヶ月分を凍結する。

〈全員賛成〉

●譲渡する相手方
▽財産の無償譲渡
所在地 西1条北5丁
目3番地1
平屋建 223・45m²
(旧長生寮と物置)

内容 町長、副町長、教育長及び議會議員の平成21年6月支給期末手当について、一般職6月支給期末手当の一ヶ月分を凍結する。

〈全員賛成〉

●譲渡する相手方

（3）びふか議会ですこんにちは 第70号 平成21年(2009)8月号

一般質問

南 和博 議員
諸岡 勇 議員
小口 英治 議員
林 寿一 議員
倉兼 政彦 議員

平成20年度 政務調査費報告

美深町議会議員に交付される政務調査費は、議員一人当たり年額15万6千円。

議員自らがまちの政策研究のため使途基準に基づいて運用され、決算時の残額は町に返納する。

単位：円

議員名	交付額	使用額	返納額
林 寿一	156,000	104,232	51,768
村山 獲	156,000	43,135	112,865
南 和博	156,000	115,301	40,699
小口 英治	156,000	70,815	85,185
今泉 常夫	156,000	123,807	32,193
中野 勇治	156,000	109,623	46,377
庵 宗訓	156,000	65,326	90,674
菅野 勝義	156,000	155,756	244
諸岡 勇	156,000	172,486	0
斎藤 和信	156,000	83,645	72,355
倉兼 政彦	156,000	99,020	56,980
越智 清一	156,000	94,301	61,699
藤守千代子	156,000	24,790	131,210

※ 年額156,000円を超える額は、自己負担。

平成20年度の収支報告書（13議員合計）によると、例年になく交付額の38%（78万2千円）が返納された。その主因は、議員の政策立案研究に使われる調査研究費の支出で、

交付額の26%に留まり前年の59%に比して大きく下げたことにある。反面、講習会の参加費用などの研修費、書籍の購入などの資料購入費の支出は、前年17%から24%と伸びてい

る。事務費は、事務機器のリース料等となつている部分が多く、前年との差はない。資料作成費、広報費の支出は無かつた。



南 和博 議員

- 1 2010年問題と美深町の将来像について
2 地域公共交通機関について
3 市街地の景観および環境整備について

質問 来年3月をもって、新合併特例法・過疎法・中山間地域等直接支払い制度が期限切れとなるが、継続に向けての動きは。

町長 合併については、一定の結論を出していける。過疎法については、過疎自治体が過疎債を借りることは、後々返済のほとんどの部分が交付税措置されることから過疎自治体にとつてありがたい制度であり、新しい制度にむけて全国過疎自治体が結束して運動しているし、

国としてもさらに一步進んだ中味の検討を加えている段階。中山間制度についても、農水省内部で継続に向けた作業中であり、一時の地方切捨てから地方の自立、自然環境への貢献など地方を守る動きもあり、新たな交付金制度の創設や、やる気のある自治体に相応の支援が受けられる施策も見受けられる。

問 制度廃止は死活問題

答 一丸となって要望

質問 これらの制度と第5次総合計画への影響は。

また、少子高齢化が進む中での総合計画のグランドデザインは、

町長 影響はあるが、制度にかかわらず農村の町として将来に向けた街づくりをしなければならないし、環境問題等多面的に考えていく。

次期総計も年数は10年とし、5年程度の中間年でしっかりと見直しをして状況判断していく。

問 第5次総計のグランドデザインは立ったまちづくり

答 農村という原点に立ったまちづくり

質問 一向に議論が進んでいない状況に見受けられる。行政と議会だけでなく、論点整理をして民間レベルの組織の中で議論が必要では。

問 どうする公共交通機関

答 具体的な進捗を図られるよう努力



当別町のデマンドバス

町長 国において近年色々な補助事業を出しているので今後継続して示されれば対応していきたい。庁舎内の議論が遅れているので拍車を掛けます。まず内部議論をして、地域の関係機関、団体、事業者等と相談する機会を検討する。

積極的に対処するよう一層努力する。



諸岡 勇 議員

- 1 企業誘致について
- 2 ごみ焼却炉について
- 3 北児童館改築と放課後子どもプラン推進事業について



新築なるか北児童館

教育長 昭和43年建設
で39年が経過している。

施設の老朽化が懸念
されており、「こども
教室」「児童クラブ」
「児童館」各々の機能
を持つ新たな施設によ
り安心安全な居場所を
提供できないか。

質問 平成16年から地
域こども教室、19年か
ら放課後児童クラブ事
業の一体的な取り組み
がある。

近年児童館は、児童
クラブの方に登録する
こどもが増えている。
老朽化建物が課題で
ある。各事業の状況を見て検
討しなければと考えて
いる。

答 検討課題のひとつ

問 北児童館の改築は

問 焼却炉の廃止から6年経つが、解体は

答 早期の解体が望ましい

将来的には、早期の
解体が望ましい、第5
次総合計画にもり込め
るか検討する。

町長 平成14年12月に
廃止、翌年ダイオキシ
ン測定で基準の範囲内
と確認、焼却施設の管
理にかかる道の通知に
基づき媒塵、燃え殻の
飛散、流出の無いよう
管理点検を実施してい
る。

質問 焼却炉は、ダイ
オキシン等の環境汚染
が心配される。
影響調査、管理はどう
うされているか、将来
的にどうするのか伺う。



JR駅前の観光案内板

質問 活力ある企業誘
致に調査研究・意見交
換が推進協議会で開か
れている、町長の基本
的考えは何か、農畜産
の加工や自然農法、有
機農法での産物宣伝、
大自然の生活から作物
づくりの安心安全な食
物をPRすべき、所見を
伺う。

質問 活力ある企業誘
致・観光開発推進協議
会組織を統合して立ち
上げた。

町長 町の振興を官民
一体の施策にと企業誘
致・観光開発推進協議
会組織を統合して立ち
上げた。

環境に配慮し
た農業に努力し
ており、駅裏に
工業団地を設け
て企業立地条例
等と合わせて考
えたい。

答 企業誘致・観光開発推進

問 町の企業誘致の進め方は

一般質問



小口 英治 議員

- 1 美深産の特産品をどう育てるか
- 2 子ども読書推進計画について

問 学力低下をどうする

答 図書館運営を更に充実

質問 管内3年間の図書貸出実績を見ると、毎年減少の一途だが、学力低下の原因は、図書放れも一因では。

教育長 指摘の通り文章を読む力が落ちている。

特に小学校では、3年間研究テーマとして取り組んでいるが、今後さらに進める。

質問 図書館運営も民間に業務委託したり、図書カードの学校配布、返却ポストの増設等の考え方を伺う。

教育長 検討に値する部分なので、一つの提案として受け止める。

問 美深産の特産品をどう育てる

答 PR活動、職員派遣等積極的に対応

質問 チョウザメが3万粒ふ化した記事をみたが成長に応じ4段階位の水槽飼育が望まれるとの報告もあるが、現施設において、飼育管理上、大変不安がある。

町長 全体数で750匹位で、そのうち27匹が孵化用、大変技術的に難しい面もあるが、秋の段階で1,000匹を超える数になれば、施設の検討を、早い時期にしなければならぬ。要があると考

質問 まちの特産品開発についてには町の新設された物産館の上屋も地場産品の育成施設の一部と認識しているが、地元、出品者の手数料が高いが、育成面でどのようにとらえているか。



ふ化に成功したチョウザメ



拡張された物産館

質問 まちの特産品開発についてには町の新設された物産館の上屋も地場産品の育成施設の一部と認識しているが、地元、出品者の手数料が高いが、育成面でどのようにとらえているか。

町長 今の段階でJA生産者等から具体的な提案はない。

質問 新設されるJAボチャ貯蔵施設は、有効利用の観点から加工設備も含め検討すべきでは。

町長 今の段階でJA生産者等から具体的な提案はない。

質問 新設されるJAボチャ貯蔵施設は、有効利用の観点から加工設備も含め検討すべきでは。



1 第4次総合計画にみる温かい町づくりの進捗は

林 寿一 議員

問 福祉の町と言えるか

答 福祉、教育のまち

質問 福祉と
いう点での第
4次総合計画
の進捗状況と
第5次総計に
かかる考えは。

また、わが町
が福祉のまち
といえる由縁
は。



平成12年に策定された
第4次総合計画

町長 住民の福祉・医療は13年から22年の当初計画は約72億5千万円、63%の達成率であり、13年から19年分について、計画では50億5千万円程度、実績は45億円であり92%の達成率、また、福祉のまちと言えるかということがあるが、私は教育でもあり福祉のまちであると思う。

福祉施設も増えており充実する方向に努力して行かねばと思っている。

問 特養の改善、増床は

答 現状の利用で対応

町長 待機者が多いと
いうが、他の地方の施設ではすでに空室が出
てきていると聞くが、
その数字については精
査する必要がある。

個室化については、
国が指導しているとい
うより将来の課題とし
て当然望ましいと思う
が、入居費用を考え
ると個室化は今、考
ときではない。

増設については、國
の補助制度はなく、今
後自分でどうするのか
を考えた場合、少々議
論の余地もあり、将
来充分に考える。

質問 福祉行政として
の総まとめは特別養護
老人ホームに関わる全
ての活動、施策にある
と考える。
現在入所待機者は定
員よりも多い55人と聞
く。また、施設の部屋
は二人部屋、四人部屋
で個室はなく、プライ
バシーが保たれるもの
なのか。改造、増築の
考えは。

質問 福祉行政として の総まとめは特別養護 老人ホームに関わる全 ての活動、施策にある と考える。

問 福祉団体への対応は

答 国、道等の支援等を

質問 育成園、母子会
等の福祉団体に対して
の補助、支援が手薄で
はないか。

町長 育成園について
は、国、さらには道の
補助、支援を積極的に
受けるよう指導。

母子会は、福祉協議
会等で一定の指導をし
て欲しい。



一部改修の育成園

一般質問



倉兼 政彦 議員

- 1 農業活性化に向けた取り組みについて
- 2 農用地の賃貸借について
- 3 特別養護老人ホームの増床と個室化について

問 経済危機対策で民活を

答 議論がまとまるなら前向きに

質問　国の平成21年度補正予算の経済危機対策は、多年度対応（当面3年程度）を視野に入れた包括的な対応として3つの方針が出されている。

本町は計画された事業の前倒しを中心として対応しようとしているが、並行して生産物のアンテナショップなど町民が取組める個別の事業支援も多くあり、活性化に向けた取組みも合わせて進めるべきではないか。

部組み入れたが、国・道が基金を積み立てた段階での事業もあると理解している。個別案件について、国が項目にあげている部分についても（例えばアンテナショップ）関係者のしっかりと議論がまとまるなら、前向きに努力したい。

また、一過性であつてはならないと思ってい。前向きに努力したい。

質問　入所者とほぼ同数と言われる、わが町の特別養護老人ホームの待機者はどのような状況か。

また、施設の増床をしてプライバシー保護からする個室化は、福祉のまちを強調する観点から推進すべきと思うがその所見を伺う。

町長　今回の経済危機臨時交付金は、3億1,000万円弱で、森林間伐材の処理研究、プレミアム商品券等商工業活性化の取組み、生活弱者住宅の火災報知器の設置ほかを予算化した。多年度的な部分は一

質問　入所者とほぼ同数と言われる、わが町の特別養護老人ホームの待機者はどのような状況か。

施設の増床計画は、補助基準などからして難しいのが現状で、待機者についてもそれなりに緩和されてきていると認識している。



待機者の多い特別養護老人ホーム

委員会報告

総務住民常任委員会

第1回定例会にて承認された地域医療の調査として4月23~25日の3日間、委員5名、所管課1名、議会事務局1名の7名で、北海道厚生連を指定管理者に指定し病院を運営している「むかわ町」と、町立診療所として家庭医療に積極的に取り組んでいる「寿都町」を視察してきた。

ど関係省庁との調整を要したが、平成20年3月1日付けで町立移管とすることができた。

【町立移管後】

▼病院の名称＝むかわ町鵡川厚生病院

▼経営：北海道厚生連を指定管理者に指定。

▼財産関係：移管に伴い、土地・建物は町で購入。ただし、医療機器は厚生連所有。

▼損失金：平成20年度見込み額は約1億5千万円のうち、交付税措置約8,710万円、残額は町が全額補填

▼協定期間＝平成20年3月1日から4年間。指定継続の書面約束はないが、病院改築検討委員会に加わるなど指定継続の認識はある。

むかわ町

【経過と現状】

▼厚生病院は、国の診療報酬改定等により経営が深刻化し、平成18年度には1億を超える赤字が発生。

むかわ町

【経過と現状】

▼むかわ町は赤字額の2分の1を補助していたが、厚生連から全額補助を求められる。▼検討の結果、医療活動の継続と交付税による財政負担の軽減を目的に指定管理者制度を前提とした町立移管を厚生連に打診。▼厚生連を指定管理者に指定する前例がないため農水省な

寿都町

【経過と現状】

▼寿都町は多額の累積赤字を抱える道立寿都病院を、建物の無償譲渡、赤字の補填、診療所改築時の助成を条件に北海道から平成17年4月に移管。▼室蘭市の医療法人社団「力レスアライアンス」が勧める地域密着型の「家庭医療」を目指す、同社団傘下の北海道を



家庭医療に取り組む寿都診療所

▼「家庭医」は幅広い診療科の知識を持ち、さまざまな病気の初期診療にあたる。専門的な治療を必要とする患者には、他の医療機関を紹介する橋渡し役にもなる。

▼「家庭医療」とは、患者の家庭や生活の背景にも配慮しながら、身心を幅広く、継続的に診る医療で、その医師が「家庭医」である。

家庭医療学センターと業務提携。

▼「家庭医療」は幅広い診療科の知識を持ち、さまざまな病気の初期診療にあたる。専門的な治療を必要とする患者には、他の医療機関を紹介する橋渡し役にもなる。

全道町村議員研修会



四町議会議員研修

美深・下川・和寒・剣淵による議員研修会が7月28日に下川総合福祉センターで行われた。



下川地域振興課 環境モニタール都市推進室の長岡室長から下川町が進めている「環境モデル都市」の内容について話があつた後、四議会の取組みについて発表があった。

当議会からは、諸岡議員が代表して議会改革の取り組みについて発表した。

今年度の全道町村議員研修会が、6月30日札幌コンベンションセンターで開かれ、第29次地方制度調査会委員の江藤俊昭氏とテレビで馴染みの読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏の講演を拝聴し、議員活動の糧とした。

▼予算規模：予算全体で3億

500万円。その内、診療報酬収入は1億7、500万円

で、道からの補助以外に町として約4千万円の赤字を補填。

▼患者輸送：町内の運送会社に運転業務を委託し、無料で運行

まとめ

両町の取組状況は、平成16

年度からの臨床研修制度改正、更に、平成18年の医療診療報酬見直し等により病院の運営

が一段と厳しさを増す中、これららの取組は、本町の今後ににおける地域医療対応に資する面が多々あつたといえる。

②生徒の増など変化に対応で

きる対策を立てる必要があ

下所管課長との意見交換会を開き、今回の行政視察の成果を今後のまちづくりに活かしていく。（※理事者との意見交換会を6月5日に実施した。）

◇放課後子どもプランについて

19年度から子ども教室・放課後児童クラブの事業を一體的に国・道・町がそれぞれ3分の1補助金制度で始まる。

産業教育常任委員会

◇美深小学校の改修・改築について工事の進捗状況

○改修改築工事は、2年間で工事費8億2、530万円。

昨年は、校舎改築と、焼却炉・グランドトイ解除体、屋外物置新設、屋外トイレ改修

等が完了、本年は、校舎と

体育館改修で耐震補強・アス

ペスト除去等が加わる。

解体工事で校舎2階建・第2

体育館の解体。

外構整備では、通路及び歩道

を、駐車場整備は100台使

用の駐車で生芝工と外構につ

いては21年9月20日～2月28

日まで、全ての工事が完了と

なる。

調査のまとめ

①進捗状況は、予定より早く

進んでいる。

改築されたトイレの部分に

今後の改善策を求める。

②生徒の増など変化に対応で

きる対策を立てる必要があ

る。

①放課後子ども教室の運営はCOM100第一研修室と一部パソコン室で、児童登録60名ではスペースが狭いので対応策が必要である。
②北児童館は施設の老朽化が見られる。放課後子ども教室・児童クラブが一体となる施設の配慮が必要である。

調査のまとめ

①放課後子ども教室の運営はCOM100第一研修室と一部パソコン室で、児童

登録60名ではスペースが狭いので対応策が必要である。

②北児童館は施設の老朽化が見られる。放課後子ども教室・児童クラブが一体となる施設の配慮が必要である。

議員投稿

参加が原則である。

しかし意識面、感覚から自治体の使命には、住民

意欲が少ない、私ども議員の責任か？

地方分権時代で情報公開が制度化されている、納税している立場から使い道に关心を寄せ注文も加えられる。

町は行政改革協議会・第5次総合計画策定審議会を設置して検討協議をしている。

直営の雪捨て場は、住宅地

域・環境など考慮し早急に新規の場所に求める必要がある。

町は行政改革協議会・第5次総合計画策定審議会を設置して検討協議をしている。

中央官僚主導型での行政は従来型であり「待ちの行政」ではない、自

主・自立の行政をすべきである。

行政サービスの提供、行

政コスト削減など受身でなく政策能力を高めて、特に

当町に起業や暮らし生活を

求める方に偏見の姿勢では

町づくりの展望も開かない。

全国の市町村議会で議会基本条例を検討制定もしている。

美深町議会は本年3月議会で議会改革特別委員会を設置した。

改革検討課題として57項目を協議している、

会で議会改革特別委員会を設置した。

改革検討課題として57項目を協議している、

議員役割と任務・基本条例・議員定数・報酬・政務調査費・議会活性化・

町民に解り易さと町民参加・基本事項検討等あり協議の始まりで2009年12月まで議員定数・議員報酬等

議員改選期まで、改革行程表・委員会スケジュール骨子を決め、全国的な議会改革の状況

や課題について全議員が見識を深め、その土台となる認識を共有したい、講師を招き議会基本条例や市民参

加などの研修・議会独自の町民アンケートなど精力的に進めたい。

住民参加の機会に



諸岡議員

や課題について全議員が見識を深め、その土台となる認識を共有したい、講師を招き議会基本条例や市民参加などの研修・議会独自の町民アンケートなど精力的に進めたい。

議会活動日誌

《3月》

27日 【COM100】開拓110年記念「ふるさと貢献賞」受賞祝賀会

写真①



《4月》

8日 【委員会室】第1回議会改革特別委員会部会

16日 【委員会室】広報編集特別委員会（17・20・21日、5月7日）

23日 【むかわ町・寿都町】総務常民常任委員会所管事務調査

（25日まで）写真②

27日 【COM100】平成21年度COMカレッジ美深110大学入学式

写真③

28日 【委員会室】第2回議会改革特別委員会部会



《5月》

7日 【委員会室】広報編集特別委員会

13日 【議員控室】第2回議会改革特別委員会

16日 【町民体育館】平成21年度北海道卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）兼全日本予選会及び第21回北海道ホープス卓球大会（団体戦）兼全国予選会開会式

20日 【名寄市】議長会宗谷線部会総会

22日 【SUN21】美深町商工会平成21年度通常総会

【委員会室】第3回議会改革特別委員会部会

25日 【議員控室】全員協議会

【委員会室】第4回議会改革特別委員会部会

28日 【委員会室】産業教育常任委員会所管事務調査

29日 【議場】第2回臨時会

【菊丘公園・仁宇布】樹齢祭・植樹祭

写真④



《6月》

5日 【COM100】金婚祝賀会

写真⑤

【委員会室】総務住民常任委員会所管事務調査意見交換会



9日 【委員会室】議会運営委員会

10日 【高等養護学校】美深高等養護学校協力会総会

15日 【議場】第2回定例会（17日まで）

【委員会室】第5回議会改革特別委員会部会

17日 【議員控室】第3回議会改革特別委員会

庵 越智清一
宗訓 倉兼政彦
中野勇治 諸岡小口英治
議会広報編集委員会委員
編集員一同



国会では、衆議院が解散され、みんなの一票が大切な選挙となる。天候も政治経済も安定することを祈る。紙面づくりに努力しているが、ご意見いただきたくお願いします。

今年の夏は、雨の多い不順な天気が続き農作物の作柄が心配されます。

編集後記